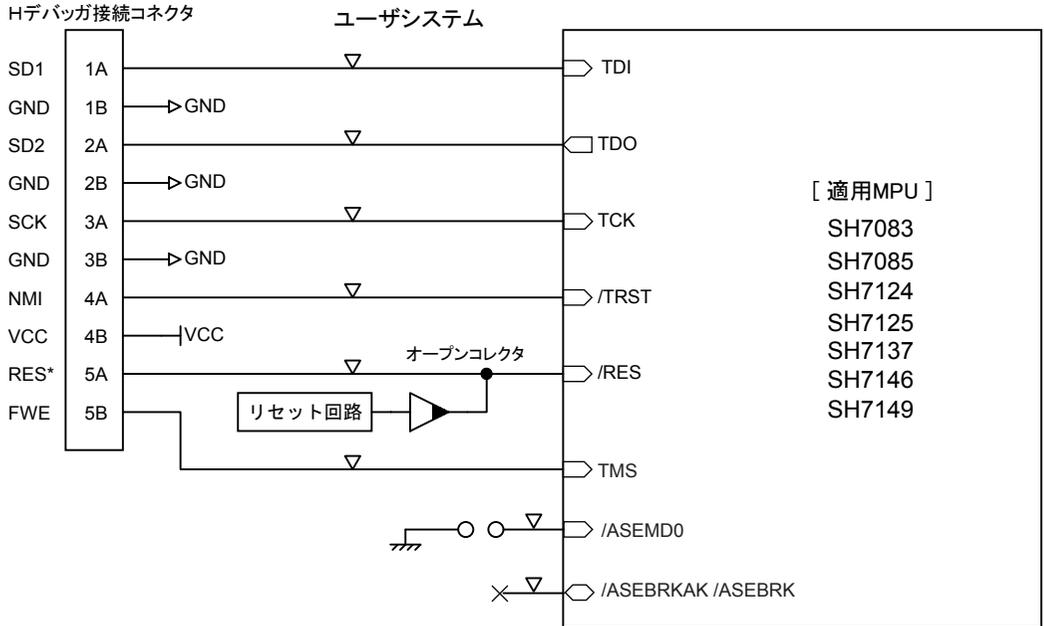


【接続例25】 SH708x,SH712x,SH7137,SH7146/9の場合 (H-UDI接続)



- ▽印はプルアップ抵抗です、▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。
- リセット回路の遅延時間は、200mSEC以下になるハードを設計して下さい。
- デバッグ時には /ASEMD0 (LOW) にして下さい。
- /RES信号はH-debuggerから制御していますので入力になります。(注意 E10A-USBと相違)
- /RES信号はCPU設定で、使用 / 不使用の選択が出来ます。
- /ASEBRKAK /ASEBRKは、抵抗プルアップ処理をし開放にして下さい。